

【教育目標】 よく考える子 じょうぶで明るい子 進んで活動する子 力を合わせる子

にれ



訓子府小学校本
ホームページのQ
Rコードです。

令和7年度学校だよりNo.6
訓子府町立訓子府小学校
令和7年9月26日発行
文責 校長 鈴木 聰



今月の特集 1

前期学校評価を生かして～より良い後期へ～

9月26日（金）をもちまして、前期が終わります。前期の間、子ども達は学校での全ての活動を一生懸命頑張り、無事終えることができました。今年度、前期の終わりに実施した学校評価アンケートですが、保護者アンケートの回収率は約40%でした。保護者の皆様のご協力に感謝するとともに、回収率が低かったため、後期アンケートは回収率を高めるための工夫をしていきたいと考えています。

前期学校評価結果より No.1 ～三者の結果から～

学校では、これまでの取組・指導等が子どもたちにどう響いてきたか、保護者の皆様に理解していただけているのか、後期に向けて検討し、改善に向けて動き出しています。結果や分析・改善計画をご覧いただき、子ども・保護者・学校の意識の差を埋め、一体となって訓子府町の宝である子どもたちを育てていきたいと願っています。今回の学校だより等を利用し、学校のスタンスや取組を伝えたり、皆様の考えをお聞きしたりしながら、後期も教育活動をよりよく進めてていきたいと考えています。

アンケート内容（回答者により文言や聞き方を変えています。）	子ども(%)	保護者(%)	教職員(%)
1 学校に楽しく通うことについて	86	94	83
2 溫かな言葉遣いや相手の気持ちや立場を考えて行動する力について	90	71	100
3 友達関係に満足しているかどうか	91	77	100
4 学校の授業で、勉強がわかったり、できたりしているか	68	74	86
5 毎日、家で家庭学習に取り組んでいるか	68	64	89
6 端末を使って自分の考えを伝えたり、相手の考えを参考にしたりしているか	88	71	60
7 授業中、自分から進んで問題や課題に取り組んでいるか	83	70	40
8 自分で考え、判断し、行動する力がついているか	79	59	82
9 仲間と協力して取り組む力がついていると思うか	85	81	91
10 失敗をおそれずに新しいことに取り組むことができているか	81	59	95
11 友だちとコミュニケーションをとりながら勉強や運動ができたか	89	81	57
12 体育の授業で楽しく体を動かしたり、できることができたり感じているか	91	92	93
13 いじめ未然防止や早期発見など、いじめ問題に適切に対応しているか	99	83	88
14 地域に根付いた学習をすすめていると思うか	96	96	59
15 話を聞く、机上の整理、廊下歩行等、学校のきまりを守ることについて	78	72	91
16 友達の個性や違いを認め、誰に対しても優しく接しているか	85	89	85

※回答は、A（十分）・B（ほぼ十分）・C（やや不十分）・D（不十分）・E（該当なし）のいずれかについていただきました。

※右欄の数字は、それぞれの項目の、肯定的な回答、A（十分）・B（ほぼ十分）を百分率で表しました。小数点以下四捨五入。

※回答者により聞き方を変えています。そのため、三者の結果を単純に比較することが難しい項目もあります。

前期学校評価結果より No.2 ~成果と課題~

項目ごとの数値と記述意見、考察です。

1. 学校に楽しく通うことについて

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
86	94	83

〈記述意見より〉(保護者)

◇楽しく学校に通えており、保護者としてとても満足しています。

◇勉強が苦手なわりに学校が大好きで、楽しい子ども時代を過ごさせていただいているようありがとうございます。

【考察】 保護者の皆さんから、高い評価をいただきました。児童の評価も高く、職員一同励みにしています。引き続き、全ての児童が、学校に来ることにわくわくできるように、全職員で支えています。困ったこと等お気軽に相談して下さい。

2. 溫かな言葉遣いや相手の気持ちや立場を考えて行動する力について

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
90	71	100

【考察】 昨年度の課題でしたが、教職員の努力が、児童に伝わる結果となりました。保護者の皆様にも、「お子さんに温かな言葉遣いや相手の気持ちや立場を考えて行動する力がついた。」と伝わることも目標に、引き続き指導・支援していきます。

3. 友達関係に満足しているかどうか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
91	77	100

【考察】 友達関係に不安がある子一人一人に対して、寄り添い指導・支援を続けています。児童は、人間関係がより良くなれば、学校へ来ることへの楽しみも増えます。今後も一体となって児童同士の関係を見守り、必要な指導・支援をしていきましょう。

4. 学校の授業で、勉強がわかったり、できたりしているか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
68	74	86

【考察】 児童の評価が低く、職員一同、次につながる振り返り、そして授業改善を続けています。後期の重点的な取組とし、全職員の力を結集させて、全ての児童に学年で身につけるべき学習内容を定着させていきたいと考えています。

5. 毎日、家で家庭学習に取り組んでいるか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
68	64	89



【考察】 昨年度から課題として取り組んできた内容です。まだまだ低いですが、児童、保護者ともに数値は向上してきています。しかし、学年に相応しい家庭での学習習慣が身に付いていない児童も少なくありません。引き続き、重点のひとつとして、取り組んでいきます。全ての子が、少しづつ確実に、習慣化できるように進めて参ります。

6. 端末を使って自分の考えを伝えたり、相手の考えを参考にしたりしているか。

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
88	71	60

〈記述意見より〉(保護者)

このアンケートについてなのですが、学校のことやタブレットの使用状況など、「わからない」の選択肢が欲しかったです。今後のアンケートでは追加していただければと思います。

【考察】 児童は、以前に比べ、学校でのタブレットを使った学習が充実していることを実感しています。保護者の皆様の評価も、昨年度に比べて向上してきました。タブレットが学習の道具として、より一層効果的に利活用されていることを実感してもらえることも目標に、取り組んでいきます。

7. 授業中、自分から進んで問題や課題に取り組んでいるか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
83	70	40

【考察】 「教師が教える授業」から「子どもが学ぶ」授業への転換を図っているところですが、教職員の評価がたいへん低いです。児童が自分から進んで問題や課題に取り組むことができるよう、職員同士で学び合う場を創る等、改善を図ります。

8. 自分で考え、判断し、行動する力がついているか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
79	59	82

【考察】 引き続き、全教育活動を通して、子どもが自分で考え、判断し、行動する場を意図的に創出し、指導・支援していきます。ご家庭でもその機会や意識をもたせて欲しいと願っています。

9. 仲間と協力して取り組む力がついていると思うか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
85	81	91

【考察】 昨年度に引き続き3者とも、高評価です。学校で行っている協働的な学習はもちろん、地域や部活・少年団活動で培われているように感じています。訓子府町のよさとも感じています。

10. 失敗をおそれずに新しいことに取り組むことができているか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
81	59	95

【考察】 児童が挑戦する姿勢は、職員間では共有されているものの保護者の皆様には十分に伝わっていない可能性が考えられます。児童の挑戦の様子や、失敗から学ぶ取組をより具体的にお知らせし、理解と共感を深めていきたいと思います。

11. 友達とコミュニケーションをとりながら勉強や運動ができたか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
89	81	57

【考察】 お互いを尊重し協働しながら物事をつくりあげることはとても大切なことです。その基礎となる「聞く力」「伝える力」を身につけさせるために教育活動すべてにおいて重点的に指導していきます。

12. 体育の授業で楽しく体を動かしたり、できることが増えたり感じているか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
91	92	93

【考察】どの学年の体育授業でも、場の設定を工夫するなど運動量が確保されています。プリントを用意したり、動画等を活用したり、教職員の創意工夫が高評価へつながっています。

13. いじめ未然防止や早期発見など、いじめ問題に適切に対応しているか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
99	83	88

【考察】いじめ問題は、相談しにくいことが多く表面化しにくい問題です。未然防止、早期発見には、保護者・地域・学校の連携が欠かせません。「いじめの見逃し〇」となるよう、ご家庭等で気になるお子さんの様子がありましたら、ささいなことでも学校までご相談ください。

14. 地域に根付いた学習をすすめていると思うか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
96	96	59

【考察】地域の皆様のお陰で、地域素材を題材にした探究学習が充実・継続されています。さらに取組の改善を図り、地域に根ざした人材の育成のために、学校に与えられた役割を果たしていきます。

15. 話を聞く、机上の整理、廊下歩行等、学校のきまりを守ることについて

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
78	72	91

【考察】教職員は力を入れて指導・支援してきたつもりでしたが、児童一人一人に定着していない状況があると考えています。後期の重点と捉え、全教職員で共通・一環・徹底・継続した取組になるように進めているところです。

16. 友達の個性や違いを認め、誰に対しても優しく接しているか

令和7年度		
子ども	保護者	教職員
85	89	85

【考察】3者とも評価が高く、訓子府小の良さだと考えています。引き続き、他者の個性や違いを認め、誰に対しても優しく接することができるよう指導・支援していきます。

前期学校評価結果より №.3 ~後期の重点~

学校では、上記の前期学校評価結果を分析し、子どもたち一人一人や学校をより良く成長させるための後期の重点方策を設定しました。児童や保護者の皆様に直接かかわる内容を記載します。

全校児童に算数の基礎的・基本的な学習内容を定着させるために、算数の宿題を毎日出します。

落ち着いて生活し、授業に集中できるように、学校や学習のきまりを再確認し、定期的に振り返ります。

読みたい本のアンケート購入や教材関連図書を整備し、読書活動を充実させます。



前期学校評価結果より №.4 ~保護者からの記述意見と回答~

【記述意見1】 このアンケートについてなのですが、学校のことやタブレットの使用状況など、「わからない」の選択肢が欲しかったです。今後のアンケートでは追加していただければと思います。

【回答】 アンケートの回答に「わからない」の選択肢を追加するかどうか、検討させてください。

【記述意見2】 いじめを、ブラックボックスにしてしまわないように、…と思っています。

【回答】 訓子府小いじめ防止基本方針に則り、いじめは、どの子にも起こりうることを踏まえ、教育活動全体を通じて、全ての児童に「いじめは決して許されない」ことを理解させ、全ての児童が安心して生活できる学校づくりをします。教職員による日常的な児童の見守り支援や情報交流、いじめアンケートでの早期発見を続けます。ご家庭でもお気付きの点がありましたら必ずご一報ください。詳しくは学校ホームページの訓子府小いじめ防止基本方針をご覧ください。

【記述意見3】 いじめ問題の取り組みなど、～中略～ 保護者の意見、いろいろ議論する場がもっと増えるといいと思います。

【回答】 気になること等ありましたら、いつでも学校にご一報ください。また、今のところ、保護者、教職員が議論する場はありませんが、必要感が高まれば、PTA等と連携して進めてまいります。

【記述意見4】 トイレを新しくして欲しいです。古くて匂います。

【回答】 児童アンケートにも同様の意見がありました。トイレを新しくすることは、お金がかかることなのですぐにはできませんが、町と連携していきます。9月8日（月）には、校内すべてのトイレの高圧洗浄を業者さんに行っていただき、だいぶ匂いがなくなりました。また、日常的な清掃や換気などを通じて、子ども達が気持ちよくトイレを使うことができるよう工夫していきます。

【記述意見5】 （児童一人一人の）学力に合わせた宿題を出して欲しいです。我が子には、簡単で量も少ないです。

【回答】 宿題という形で、学級児童全員に同じ課題を出しています。宿題は、全ての子に確実に取り組んで欲しい学習内容です。
宿題以上の内容は、家庭学習ノート等で個に応じて取り組んで欲しいです。タブレットドリルで家庭学習に取り組むこともおすすめしています。

【記述意見6】 体力テストの結果も知りたいです。

【回答】 学力テストの結果と同様に個人の結果は、児童を通じて保護者の皆さんにお届けします。学校全体の結果につきましても、学校だより等を通じてお伝えします。

前期学校評価結果より №.5 ~児童からの記述意見と回答~

【記述意見1】 トイレをきれいにしてほしい。

【回答】 保護者アンケートにも同様の意見がありました。トイレを新しくすることは、お金がかかることなのですぐにはできませんが、町と連携していきます。9月8日(月)には、校内全てのトイレの高圧洗浄を業者さんに行っていただき、だいぶ匂いがなくなりました。また、日頃からトイレをきれいに使ったり、トイレ掃除を頑張ったり、少しでも快適に使うことができるようにしていきたいと考えています。

【記述意見2】 毎日 ○ 時間授業にして欲しい。等

【回答】 国で定められた基準に合わせ、訓子府小の子供に必要な学習内容を考えています。

【記述意見3】 遊び時間を増やして欲しい。遊具（ぶらんこ、新しい遊具）を増やして欲しい。

【回答】 皆さんに、安心安全に遊ぶことができるよう考えています。

【記述意見4】 プールの後のドライヤーを良くして欲しい。

【回答】 全員が決まった時間の中でドライヤーを使用するのが困難なため、使用不可としています。

【記述意見5】 給食の牛乳を減らせるようにして欲しい。

【回答】 学校給食実施基準では、「ミルク(200ml)=1本」を飲む前提になっているため、今の形を変えるのは難しいです。量の個別対応は難しいため、現在の対応（飲みきれない場合は残す。）を続けていくことになります。

【記述意見6】 給食のデザートがある日を増やしてほしい。

【回答】 給食の材料費が高騰しているため、可能な範囲での提供になります。また、栄養のバランスを考慮してのメニューとなります。

【記述意見7】 クラブ活動を増やしてほしい。

【回答】 児童の皆さんにクラブ活動をとても楽しんでいることは、このアンケートやクラブの時間の姿からも伝わってきています。クラブ活動の時間を増やして欲しいという意見も伝わりましたが、児童の皆さんに学年で身に付けるべき資質能力やみんなの心身の健康安全等、学校全体の教育活動のバランスを考え。設定していきます。

保護者や児童の皆様から多数ご意見をいただきました。評価項目にかかわることを中心に掲載させていただいたこと、どうかご了承ください。個人が特定される内容等も掲載していません。児童からの要望で個人間での出来事等、生徒指導上の課題については、解決に向けて早急に対応しています。今後も引き続き、日常的にコミュニケーションを取り、疑問や要望等、遠慮なく学校に伝えてください。また、この機会を利用し、学校の取り組みについてお子さんと話をしたり、ご家庭での様子を振り返ったりするなど、ご協力を頂けたらと思います。引き続きご支援ご協力よろしくお願い致します。

これからもより良い学校になるよう、皆で知恵を出し合いすすんでいきましょう。

